

令和3年8月5日、県央振興局において、「次世代農業女子発見育成事業」に係る研修会を開催しました。講師に、(株)ファームサポーターズ・ラボの岡部由美子氏（ながさき農業オープンアカデミー講師）を招き、カーネーション、トマト、きゅうり農家の次世代農業女子8名と、地域で活躍する女性農業士5名が参加し、農業や生活に対するビジョンについて学び、考え、意見交換を行いました。

講師から「ライフプランは、10年後、誰と何をしているのか、未来を見越して今を考えることが大事」という助言がありました。参加者から「仕事、家事の割合が高く、余暇の時間がほとんどない。10年後は『学び』と『余暇』

を増やしたい」というような意見が出ました。

自己紹介で一氣に場が和み、「またこのような会を開催してほしい」という意見が多かったです。

今後は、個々のライフプラン作成について支援していきます。



研修会風景

わたしたち農業がんばっています！！

諫早地域普及課

新規就農者 松尾俊和さん 麻里さん

今回は、諫早市森山町でミニトマト栽培に取り組んでいる松尾俊和さんと麻里さんご夫妻を紹介します。

俊和さんは、長崎県新規就農相談センターの平成29年度技術習得支援研修後、補助事業を活用し、ミニトマトハウス（21a）を建設して農業を開始されました。農外のお仕事をされていた俊和さんですが、「幼なじみの友達が農業を始めたことが転職するきっかけとなった。自分の采配で仕事ができる農業は楽しい！」と張り切っているらしいです。また、就農と時期を同じくして結婚された奥様の麻里さんと共に、仲むつまじくお仕事されています。

麻里さんも結婚前は農外のお仕事をされていましたが、「ミニトマトが大好きなので、おいしいミニトマトを作ることがうれしい。植物は手を入れたらそれだけ応えてくれる。それを感じることができる農業は楽しい！」と笑顔で話してくれました。

これからの目標は『ミニトマトの栽培から加工販売まで手がけること』だそうです。お二人のやる気とバイタリティーで是非、6次化まで繋げていただきたいと思います。

農業で共にがんばっていらっしゃるお二人で

すが、趣味はバイクツーリングだそうです！

仕事と趣味、メリハリをつけた生き方を実践されているお二人、とても素敵です！

これからも、よきパートナーと共に目標に向かって進んでください。



松尾さんご夫妻
とっても仲の良いご夫婦です！！